

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(5日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	砥部町役場	代表者名	砥部町長 佐川 秀紀
担当者部署	企画政策課	連絡先電話番号	089-962-7250
担当者役職	専門員	担当者氏名	越智 摩奈美
		連絡先E-mail	
住所	791-2195 愛媛県砥部町宮内1392		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	昨年度も地域情報化アドバイザー制度によりアドバイスをいただき、本町の状況も十分に理解されており、的確なアドバイスをいただくことができた。
アドバイザーへの要望事項	今後も、高度無線環境整備推進事業(令和2年度第2次補正予算)の流れに沿って、適宜アドバイスをいただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年7月22日	13時30分	15時00分		90
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	超高速ブロードバンドの整備には多額の費用を要すること、整備後のランニングコストの問題で民設民営では経営が厳しいエリアであるため、総務省補助事業の活用方法や民設民営での良い方法がないかなどアドバイスをいただきたい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	超高速ブロードバンドの整備に向けた計画等の策定	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	超高速ブロードバンドの整備に向けて連携協定書と事業計画のご確認をいただき、来年度検討したい項目「テレワーク」「Web会議」「テレビ会議」「避難所へのFreeWi-Fiの設置」について解説をしていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	超高速ブロードバンドの整備については、順調に進んでいる。来年度検討したい項目について理解が進みました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 別添の解説資料	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今後、整備事業が進んでいく中で何かあればご助言をいただく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事業にアンケートは必要でないため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	高度無線環境整備推進事業(令和2年度第2次補正予算)の支援を受け、超高速ブロードバンドの整備を行う。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

